

冬季賞与の支給にあたって

社長 兼 CEO
沖津 雅浩



今年も残すところ1か月を切りました。改めまして、皆さんの日頃の努力に感謝します。

1. 2024年度冬季賞与

明日、12月10日は賞与支給日です。今上期は、2年ぶりに全社で営業黒字を達成し、最終利益も対前年で大幅に伸長しました。この結果、今回の賞与では全体の約半数の部門の業績評価が基準ランク(標準)以上となっており、皆さんの努力が大いに反映されています。ぜひ、ご自身やご家族のために有意義に使っていただきたいと思ひますし、当社家電製品の購入も検討いただくと幸いです。

一方、下期に入って以降、当社を取り巻く事業環境は厳しさや不透明感が増しています。例えば為替です。当社は、為替が円安に進むと全社の業績にマイナス影響を及ぼす事業構造になっています。今年の9月には一時的に1ドル145円を切る水準まで円高が進んだものの、その後再び急激に円安に戻り、現在は150円前後と、当社にとって非常に厳しい水準で推移しています。

また、商品需要についても、国内市場においてテレビや白物家電の需要が前年並み、または若干低い水準で推移しています。特に、今年は秋に入って

からも暑い日が続いたため、空気清浄機や加湿器などの冬物商品の需要の立ち上がりは1ヶ月以上遅れ、このままいくと短い冬になる可能性も十分考えられます。

他方、オフィス向け商品においても、パソコンの需要は引き続き好調ですが、MFPについては特に米国市場での競合からの攻勢が激化しています。

このような環境変化に対して、10月、11月は各BGにおいてタイムリーに挽回策を講じるなど、全社一丸となって業績の確保に努めてきました。年度末まで残り4か月、公表値の営業利益100億円、最終利益50億円の達成に向け、引き続き頑張りましょう。

2. 若手社員との懇談会

私が社長に就任して早5か月が経過しましたが、今回ようやく各事業所での入社5年目までの若手社員との懇談の機会を設けることができました。懇談会では、出席された皆さんに自由に発言していただき、その中でいくつかの問題点が見つかっています。

1つの事例として、ある社員から「社内の業務用パソコンの修理に6か月もかかるため、多少不具合があっても我慢して使い続けている」という話を聞きました。この後、他の方からも同様の声が寄せられており、どうやらこれは過去から続いている問題のようです。

これを受けて現在原因の調査を進めていますが、修理部門の体制の問題ではなく、修理部門に故障したパソコンが届くまでのプロセスに無駄なやり取りやルールがあったようです。今後は修理に出してから1カ月以内に手元に返るような仕組みを構築していきます。

お客様目線を大切に、ブランド事業を拡大しようとしている当社において、社内でこうした不満が生じているのは好ましくありません。皆さんの身の回りでも同様の問題が生じていないか再確認していただくとともに、問題がある場合は早急に改善に努めましょう。

今回の懇談会では、これ以外にも多くの意見をいただいております、関連するBG長や部門に連絡して解決に動いてもらっています。しかし、中にはそれぞれの方が所属する事業本部や関係会社の中で解決できる内容のものもありました。日頃問題だと思ふことは決して我慢したり諦めたりせず、上司や同僚に相談するなど、ぜひ声をあげていただきたいと思いますし、組織内で積極的に改善提案を行っていただけることを期待しています。

また、現在、本社経営幹部及びビジネスグループ長が出席するBG長会議を毎週開催しており、この場ではビジネスグループを超えて全社で解決すべき課題や、改善が必要な会社の仕組み等について議論しています。組織内での解決が難しい問題については、こうした機会を活用することも可能ですので、上司に相談してみてください。

中には予算の都合ですぐに対応が難しいものもあるかと思いますが、声をあげていただくことで課題を認識し、より良い会社運営に繋げていくことができます。是非、宜しくお願いします。

また、私自身も皆さんの声を聴くために、今後も定期的に事業所を訪問したいと考えています。その際には、いろいろな方にお話を伺いたいと思っていますので、嫌がらずに、ぜひ気軽に声をかけていただくと嬉しいです。

3. 最後に

今年も残り約3週間となり、これから寒さが厳しくなっていきます。健康はより良い仕事をするための最も重要な基盤ですので、風邪などをひかないよう、まずは健康第一を心掛けてください。そして、最終日まで全員の力を合わせて業績向上に努めましょう。

最後になりますが、年末にはぜひご自身の一年を改めて振り返っていただきたいと思います。そして、来年は今年以上に夢や目標に向かって飛躍できる一年にさせていただけることを期待しています。